

平成 28 年度・県立津久井浜高等学校

不祥事ゼロプログラム検証結果

津久井浜高等学校長

津久井浜高等学校が、不祥事を根絶することを目的として作成した、不祥事ゼロプログラムの行動計画に係る検証結果は次のとおりです。

(1)法令遵守意識の向上

ア 目標

公務員としての自覚を新たにし、公務外非行の防止及び職員行動指針の周知・徹底を図る。

イ 行動計画

平成 28 年 4 月に、「職員行動指針」等をもとに、所属職員全員を対象にした不祥事防止研修会を実施する。

検証 : 4 月 22 日に校長より「職員行動指針」を全職員に配付し研修を行い法令遵守意識の向上と不祥事の徹底防止を図った。

検証 : 7 月 21 日に不祥事防止研修を行い、校長より全職員に対し服務全般に関する講話を行い、チェックシートを活用し、不祥事の徹底防止を図った。

検証 : 9 月 4 日に副校長から全職員に対し、職員の綱紀保持について職場研修を行い、職員の意識の向上を図った。

検証 : 11 月 10 日に副校長より全職員に対し、「不祥事防止啓発資料 Vol167」を利用し、公務員の信用失墜行為の事故事例を挙げ事故防止講話を行い、職員の意識向上と不祥事防止の徹底を図った。

(2)わいせつ・セクハラ行為の防止

ア 目標

セクハラ・わいせつ行為に対する意識を高め、わいせつ・セクハラ行為の徹底防止に努める。

イ 行動計画

平成 28 年 5 月に、所属職員を対象にした職場研修会を実施する。

検証 : 5 月 17 日に教頭より全職員に対し、「教育実習をする皆さんへ STOP! ザ・セクハラ」の資料を利用し不祥事防止研修会を実施し、セクハラ・わいせつ行為防止の徹底を図った。

検証 : 8 月 24 日に所属全職員に対し、外部講師によるセクハラを中心とし

た不祥事全般に関する研修会を実施した。また、事故事例資料を利用しセクハラ防止に関するグループ討議を行いセクハラ及び不祥事全般に対する意識を高めた。

検証：9月29日に教頭より「不祥事防止職員啓発資料 VOL.64 STOP! ザ・セクハラ」を利用して、職場研修を行いセクハラ防止の徹底を図った。

教師と生徒の適切な関係について検討し、スクールセクハラを根絶する。

検証：教職員のスクールセクハラに関する不祥事の新聞報道があるたびに記事を職員室に掲載し注意喚起を呼びかけている。

(3) 体罰・不適切な指導の防止

ア 目標

生徒の人権擁護を最大目的とし、これにもとづいてすべての教育活動を実施し体罰ゼロを堅持する。

イ 行動計画

平成28年8月に、外部講師を招聘し、所属職員全員を対象にした不祥事防止研修会を実施する。

検証：8月28日に所属全職員に対し、外部講師による不祥事全般に関する研修会を実施し、体罰及び不祥事全般に対する意識を高めた。

検証：10月14日に所属全職員に対し、教頭から部活動や授業中の体罰防止について研修を実施した。

検証：1月13日に副校長から全職員に対し、体罰実態把握のアンケート調査についての説明を行うとともに、体罰防止の徹底について事故防止会議を行った。

検証：体罰・人権に係る啓発資料やニュースがあるたびに管理職より講話を行い、事故の徹底防止を図った。

体罰防止ガイドラインの周知・徹底を図り、指導に対する疑問や不安を迅速に発見し対処する。

検証：8月28日の研修会の際、体罰の具体的事例を挙げ情報の共有を図った。

個別支援情報交換会やケース会議を充実させ、支援すべき生徒のための適切できめ細かな指導を実施する。また、生徒の人権相談窓口をより充実させる。

検証：6月及び11月に個別支援情報交換会を実施し、生徒の情報を共有し学校全体で支援に当たる体制を作り、特に支援が必要な生徒については適宜ケース会議を開き具体的な対応を検討した。

(4) 調査書・通知表等の作成、成績処理に係る事故防止

ア 目標

調査書や通知票の作成及び成績処理に係るミス在未然に防止する。

イ 行動計画

成績処理点検マニュアルや調査書作成マニュアルを再確認し、手順に則った処理を徹底しミスを根絶する。

検証 : 6月に所轄グループによる「成績処理点検マニュアル」「調査書作成マニュアル」の点検を行い、職員に配付し合わせて注意喚起を行った。

検証 : 10月14日に校長より全職員に対し、定期試験におけるマニュアルの確認の徹底と教科ごとのミスのない作問体制についての講話を行った。

検証 : 11月25日に教頭から全教職員に対し「不祥事防止啓発資料 Vol.68」及びチェックシートを利用して、定期試験・成績処理の事故防止について職場研修を実施した。

平成28年7月に、全職員を対象にした職場研修会を実施する。

検証 : 6月26日に副校長より全職員に対し定期テストに係る事故防止について、ワークシートを利用しながらグループに分かれ職場研修を行い、事故防止の徹底を図った。

(5)進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故防止

ア 目標

推薦書や調査書等の発行及び取扱い、また推薦手順についての事故を未然に防止する。

イ 行動計画

平成28年7月・12月・3月にマニュアルを再確認し、推薦書や調査書の発行手順と点検体制を確認する。

検証 : 7月に3学年所属職員に対し「進路指導校内規定」を配付し、調査書・推薦書の作成と手順の確認を行った。

検証 : 8月30日に教頭から全教職員に対し「不祥事防止局員啓発資料 Vol.65」を利用し、進路指導全般についての事故防止研修を行った。

検証 : 12月18日に教頭より全職員に対し行った不祥事防止研修の中で、成績処理及び調査書・推薦書作成に係る内容の講話を行った。

検証 : 3月に3学年所属職員に対し調査書作成の手順の確認を行い、調査書の管理を徹底した。

(6)個人情報等の管理、情報セキュリティ対策

ア 目標

個人情報保護についての意識と技術を高め、個人情報流出を未然に防止する。

イ 行動計画

「携帯電話等への個人情報の登録についてのガイドライン」の遵守を徹底する。また、これと(2)の行動計画を合わせて携帯電話、電子メールの不適切な使用を防止する。

検証：年度当初に副校長から全職員に対しガイドラインの説明を行い、スマホ・携帯電話への生徒個人情報の入力の際は必ず個人情報の持出し申請を行うよう徹底し、合わせて携帯電話・電子メールを利用した生徒との連絡時の注意事項の徹底も図った。

平成 28 年 10 月に全職員を対象にした「情報セキュリティ」に関する職場研修を実施する。

検証：7月21日に副校長から全職員に対し、行政文書の管理徹底について不祥事防止研修を行った。

検証：10月14日に副校長から全職員に対し、人権男女主任者研修の際の資料を利用して職場研修を行った。

検証：11月10日に副校長から全職員に対し、「不祥事防止啓発資料 Vol166」を利用して、個人情報の紛失に係る不祥事防止研修を行った。

平成 28 年 5 月に、「個人情報の持ち出し許可願い」の提出と、携帯電話に個人情報を登録する際にはパスワードを設定することを徹底する。

検証：年度当初に副校長から個人情報の持ち出しについて注意喚起の不祥事防止講話と持ち出し手順の確認を行った。

検証：12月10日に教頭より全職員に対し、個人情報の管理の徹底について不祥事防止講話を行った。

(7) 交通事故防止、酒酔い・酒気帯び運転防止、交通法規の遵守

ア 目標

交通事故、酒酔い、酒気帯び運転発生を未然に防止する。

イ 行動計画

平成 28 年 12 月に、全職員を対象にした職場研修会を実施する。

検証：12月20日に教頭が行った事故防止研修会の中で酒酔い、酒気帯び運転の防止について徹底を図った。

交通規則の遵守を日常的に呼びかけ、酒酔い運転等撲滅への啓発を継続する。

検証：教員の交通規則に係る不祥事の新聞掲載があるたびに、記事を職員室に掲載し管理職より規則遵守の講話と注意喚起を行っている。

(8) 業務執行体制の確保

ア 目標

情報を共有し、相互にチェックする体制を整え、協力して業務を執行する体制を確立する。

イ 行動計画

起案文の正確を期するとともに、回覧決裁を迅速かつ適切に実施する。

検証：日常業務において正確迅速な起案の作成、回覧について注意喚起を行っている。

平成 28 年 11 月に、各グループ業務の一斉点検を実施する。

検証：11 月に来年度校内組織の検討に入る前に、今年度の各グループにおける業務内容の点検を行った。

(9) 会計事務の適正執行

ア 目標

私費等の会計事務の執行を適正に行い、事故の発生を防止する。

イ 行動計画

平成 28 年 4 月に私費会計担当者を対象とした私費会計執行手順についての研修会を実施する。

検証：年度当初に副校長から各私費会計担当者を集め、私費会計事務処理のマニュアルの必要部分を配付しながら研修を行い、正確で迅速な会計処の徹底を図った。

平成 28 年 11 月に、財務事務調査結果をもとに全職員を対象にした職場研修を実施する。

検証：11 月 10 日に副校長より財務事務調査結果をもとに、会計処理に関する不祥事防止研修を実施し不祥事防止の徹底を図った。

平成 28 年 10 月中に、私費に関する中間監査を実施する。

検証：9 月までの各私費会計の提出書類や会計伝票等の確認と点検を徹底させ、10 月 20 日に私費の中間監査を実施し正確な会計処理を図った。

平成 29 年 3 月中に、私費に関する点検を実施する。

検証：3 月 11 日に学校徴収金運営協議会を開催するため、私費会計担当者に対し、私費会計基準を確認しながらこれまでの決算処理と決算報告書（仮）の作成を指示した。また、年度末までに決算処理を終了するよう指示した。

(10) 入学者選抜に係る事故防止

ア 目標

入学者選抜業務に係る事故の徹底防止

イ 行動計画

平成 29 年 1 月に全職員を対象とした研修会を実施し、マニュアルの確認と自己の徹底防止を図る。

検証：8 月 30 日に校長より全職員に対し、文科省通知「高等学校の入学者選抜」を利用し選抜方法の改善に係る事故防止会議を行った。

検証：11 月 25 日校長より全教職員に対し、高校教育課作成のパワーポイント資料を利用して、新たに導入予定の採点方法の説明及び事故防止につ

いての講話を実施した。

検証 : 1月13日に職員全員に対し、校長、教頭及び入選担当者より「入学者選抜マニュアル」を利用し研修会を行い、事故防止の徹底を図った。

検証 : 1月26日に全教員に対し教頭及び担当者より入選全般と面接についての研修会を開き、不祥事の徹底防止を図った。

検証 : 2月10日校長より全職員に対し入選全般について、繰り返し事故防止の徹底について講話と行った。

(11) その他日常の注意喚起による不祥事防止

毎日、今日の標語として管理職から「不祥事防止」についての注意喚起を行い、意識啓発を行う。また、不祥事例等の情報は随時紹介し、意識向上を図る。

検証 : 職員全員に対し「職員行動指針」を配付しながら不祥事防止の徹底を確認するとともに、校長による個人面談の際に不祥事防止についての注意喚起を行った。

平成28年度 津久井浜高等学校 不祥事ゼロプログラム 行動計画一覧

実施、一部実施、×：未実施

No	取組課題・目標	行動計画			検 証 28・10 29・3	備考
		種別	計画内容	実施予定時期		
	公務外非行の防止	職場研修	法令遵守意識の向上のための不祥事防止研修会	6月		
	わいせつ・セクハラ行為の防止	職場研修	セクシャル・ハラスメントに関する不祥事防止研修会	5月		
	体罰、不適切な指導の防止	職場研修	外部講師による、所属職員全員を対象にした体罰と不適切指導の防止に向けた不祥事防止研修会	8月		
	調査書・通知表等の作成、成績処理に係る事故防止	職場研修	調査書作成に係る不祥事防止研修会	7月		
	進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故防止	点検	調査書、推薦書を発行する手順、点検体制の確認	7月 12月 3月		
	個人情報等の管理、情報セキュリティ対策	職場研修	情報セキュリティに係る不祥事防止研修会	11月		
		点検	個人情報の「収集承諾」「持ち出し許可願」の提出徹底	6月		
	交通事故防止、酒酔い・酒気帯び運転防止、交通法規の遵守	職場研修	交通事故の防止・交通ルールの遵守に係る不祥事防止研修会	12月		
	業務執行体制の確保	点検	グループ業務の一斉点検	11月		
	会計事務等の適正執行	担当者研修	私費会計担当者を対象にした、私費会計執行手順についての研修会	4月		
		職場研修	財務事務調査の結果を踏まえた私費会計に関する不祥事防止研修会	10月		
		点検	私費会計処理の点検	10月 3月		
	入学者選抜に係る事故防止	職場研修	入学者選抜業務に係る不祥事防止研修会	1月		
	独自課題 日常の不祥事防止意識の向上	啓発	毎日の不祥事防止標語による呼びかけ	常時		